

# 県図なう。

鹿児島県立図書館の“今（ナウ）”をお知らせし、図書館と利用者をつなぐ情報紙です。

鹿児島県立図書館

平成27年5月15日 発行

第50号（毎月15日発行）

<http://www.library.pref.kagoshima.jp>

Tel : 099-224-9511

## ホットニュース

### ホットの1 「親子読書研修会」の御案内

鹿児島県では、「第3次鹿児島県子ども読書活動推進計画」に基づき、「いつも身近に1冊の本を」をキャッチフレーズに、「1日20分読書」運動を実施しています。県立図書館では、この一環として、親子読書の進め方や親子読書活動のあり方について学ぶ「親子読書研修会」を開催します。

日時：平成27年6月28日（日） 午後1時から午後4時30分まで

場所：かごしま県民交流センター（県民ホール）

内容：講演 演題：「親子をつなぐ絵本の魅力」

講師：山口 マオ 氏（絵本作家）

「おやこ一冊読書」、取組発表・実演 等

定員：600人

申込方法：県立図書館や公共図書館（室）等に置いてある、「親子読書研修会」のチラシ裏の様式により郵送、FAX又はEメールで申し込んでください。

※ お近くの公共図書館（室）、学校又は幼稚園等ごとにまとめて申し込むこともできます。

申込締切：平成27年6月12日（金） 必着



### ホットの2 雑誌スポンサーコーナーを設置しました！

県立図書館では、平成27年4月1日から1階閲覧室入り口近くに「雑誌スポンサーコーナー」を設置し、企業等に提供していただいた雑誌を並べました。

現在、12の企業等から「総合」、「教育・育児」、「ビジネス」、「医学・健康・福祉」、「家庭・生活」、「女性」、「趣味」、「スポーツ」のジャンルの雑誌を31誌提供していただき、これまで以上に雑誌コーナーが充実していますので、どうぞ御覧ください。

「雑誌スポンサー制度」とは、企業等に雑誌の購入代金を負担していただく代わりに、雑誌の最新号のカバーに企業等名と公告チラシを貼付し、図書館利用者に対して企業等の情報発信ができるというものです。

制度の詳細については、県立図書館のホームページに掲載してありますので、御覧ください。



## 新着図書案内

《一般書》5月15日（金）

- 『鬼塚パンチ！』鬼塚忠/著 KADOKAWA
- 『おやつのない人生なんて』伊藤まさこ/著 筑摩書房
- 『明日へのタックル！』吉田沙保里/著 集英社
- 『あなたは、誰かの大切な人』原田マハ/著 講談社
- 『「ひとりカ」を鍛える暮らし方』清水信子/著 講談社

《児童書》5月23日（土）

- 『ももんがもんじろう』村上康成/作 講談社
- 『こぶたのタミー』かわのむつみ/作 下間文恵/絵 国土社
- 『きつね音楽教室のゆうれい』小手鞠るい/作 土田義晴/絵 金の星社
- 『みらいへの教科書』菊田文夫/著 学研教育みらい
- 『魔使いの復讐』シヨゼフ・ディレイニー/著 田中亜希子/訳 東京創元社

## 催し物の御案内

○企画展 5月15日(金)～6月11日(木)

「社会教育施設クラフト・パネル展」

県内の8か所の青少年社会教育施設をパネルで紹介し、8施設分のクラフト作品を展示します。

○児童文化室ミニ展示 5月23日(土)～6月21日(日)

「わくわく楽しいのりものがいっぱい！」

のりものの絵本や図鑑などを紹介します。



○一般閲覧室ミニ展示

6月3日(水)～6月30日(火)

「この人に学ぼう」

様々な分野に貢献した人物の伝記などを紹介します。



## 図書館職員のつぶやき

児童文化室では、利用される方々と本を通して会話をすることもあり、楽しみの一つとなっています。

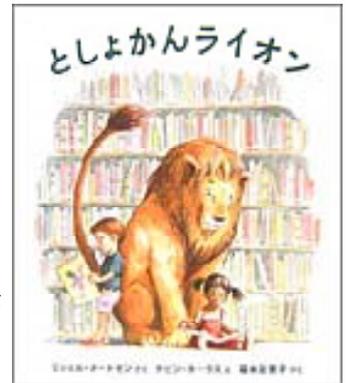
2年前は、お父さんやお母さんに絵本を選んでもらっていた一人っ子のお子さんが、今は、妹に読んであげたり、選んであげたりしています。「○○ちゃんこれはどう?」「お片付けして。」と、お姉ちゃんぶりを発揮している姿が何ともほほえましく、思わず笑顔で見入ってしまいます。カウンターでは、「あのね、○○ちゃんがこれがいいって。」と嬉しそうに絵本を出してきます。「お姉ちゃんに選んでもらってよかったね。」と言いながら本を渡すと「もうすぐ赤ちゃんが生まれるから○○ちゃんもお姉ちゃんになるんだよ。」と教えてくれました。

図書館の絵本が親から子へ、お姉ちゃんから妹へとつながっていることを実感できる場面も図書館職員としての喜びです。

## 県立図書館に届いた「宝本エピソード」

今回紹介していただいた宝本は、ミシェル・ヌードセン著の『としよかんライオン』(岩崎書店)です。

6歳の誕生日に買ってもらい、父や母と一緒によく読んでいました。この本は、図書館で起こる人間とライオンの物語です。このお話に出てくるライオンはやさしいのに、館長さんには邪魔な存在だと思われています。けれども、ライオンは館長さんをお手伝いします。そんなライオンを見て、父や母のお手伝いをしようをしようとして心に決めたわたしの「宝本」です。



## 図書館クイズ

絵本『三びきのやぎのがらがらどん』(マーシャ・ブラウン/絵 せたていじ/訳)からのクイズです。

あるとき、三びきのやぎは、やまのくさばでくさをたべてようと、やまへのぼっていきました。でもとちゅうで、きみのわるいおおきなトルルにであいます。

さて、トルルは、なにのしたにいたでしょうか。



\*ヒント\*

たにがわのうえにかかっているものだよ!

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、6月13日(土)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「そう」でした。たくさんの御応募ありがとうございました。

## 図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
							16◆
5月	17	18	19	20★	21	22	23
	24	25	26	27★	28	29	30
	31						
6月		1	2	3★	4	5	6
	7	8	9	10★	11	12	13
	14	15					

○ 開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時

※ 児童文化室は19時まで

日曜日・祝日(斜字体)：9時～17時

■ は、休館日。

★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日 15時30分～16時)。

◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時～)。

○ は、一般閲覧室新着図書の日(5月29日、6月12日【予定】)。

□ は、児童文化室新着図書の日(5月23日)。